



こひつじレター

Kohitsuji Letter

No.28

発行 TNG 幼児部門
印刷 〒162-0842
連絡先 東京都新宿区市谷砂土原町1-1
日本福音ルーテル教会宣教室
発行日 2018年8月

8月

マルコによる福音書 6:43

パンの屑と魚の残りを集めると、
十二の籠にいっぱいになった。

by 夢がMORI MORI

イエス様はいつも、私たちが目を疑ってしまうような奇跡をいとも簡単にやっ
てのけます。その奇跡を私たちが理解することは難しいかもしれませんが、
どうしてそのような奇跡をされたかは、ちゃんと聖書に書かれています。それは、
イエス様が私たちのことを「飼い主のいない羊のような有様を深く憐れ」まれ
たからです。私たちが子供のことを想うとき、胸が張り裂けそうな気持ちになる
ことがあります。同じように、イエス様も私たちのことを想ってくださっています。
イエス様のその想いが、私たちを養ってくださっているのです。

9月

マルコによる福音書 7:34

「エッフアタ」と言われた。
これは、「開け」という意味である。

by ジーコ

イエスさまは耳が聞こえなくて、口もきけない人の耳にゆびをいれて「エッフア
タ」といいました。するとその人の耳は聞こえるようになり、またお話しでき
ようになりました。わたしたちがお母さんやお父さん、おともだちとお話しできな
かったらどんなにかなしいことでしょう。神さまのことばを聞いたり、神さまにお
話ししたりすることもとてもだいじなことです。イエス様は、私たちがよるこんで
神さまのことばを聞けるように、神さまとお話しできるように、わたしの耳や口
も開いてくださったのです。

10月

マルコによる福音書 10:21

そうすれば、
天に富を積むことになる。

by てっちゃん

持っているものを他の人にあげるのは難しく、自分がとても大切にしているも
のだったら、絶対に他の人にあげたくないと思ってしまいます。聖書に書いてあ
る「天に宝を積む」という言葉を聞くと、自分が持っている大切なものを他の人
にあげることで、神さまが善いことをした自分にご褒美をくださるよう思うか
もしれません。でも、神さまは私たちが善いことをしたからご褒美をくださるの
ではありません。大切にしている自分の持ち物も神さまが初めにくださった贈りも
のです。そのことに気づいて感謝することが「天に宝を積む」ことです。

11月

マルコによる福音書 12:33

力を尽くして神を愛し、
また隣人を自分のように愛する

by とよはしたろう

今日は11月11日、1が4つならんだ、めずらしい日です。だから44もの記念日
があります。そんな日に、イエスさまはわたしたちに、いちばん大切なことをおし
えてくれます。それは、かみさまのことをいちばん大切にすること。そして、おと
うさんとおかあさん、おにいさんとおねえさん、おとうとにいもうと、おじいちゃん
とおばあちゃん、おともだちやまわりの人を大切にすることです。もちろん、じ
ぶんのことも大切にしてください。かみさまも、いつもみんなのことをいちばん
大切におもって、まもってくれています。



絵本の世界

「ノアのはこぶね」

アンドレア・ペトルリック・フセイノヴィッチ作
石崎洋司訳
講談社



ノアのはこぶねのお話は旧約聖書の創世記の中に出てくるお話です。子どもも大人もどこかで聞いたことがあるお話ですね。表情豊かな絵と、温かな言葉で語られている素敵なノアのはこぶねの絵本です。

お花のいのり



お祈り

ねえねえイエスさま

わたしがしてほしいと思うことを
素直にまわりの人にできるように
してください

祈り:あつこ いけ手:堀 育美

せいしよぬりえ

「あきのもり」かみさまのこどもでいっぱい

